

令和元年度標語入選者表彰式を12月22日(日)高野口地区公民館で行いました。今年度は「感謝」をテーマに募集したところ、小学生の部169名、中学生の部164名、一般の部100名、合計433名の応募がありました。慎重に選考した結果、小学生の部10名、中学生の部6名、一般の部3名の方が入選しました。

大和久副会長が赤井会長のメッセージを代読、辻本勉伊都地方青少年育成県民運動推進委員会会長、小林俊治橋本市教育長に来賓挨拶をいただき、その後、井上部会長が入選者の名前と標語を披露し、表彰状と記念品を贈呈しました。



入選作品【敬称略】

応其小	5年	戸高	莉音	ありがとう	人の心に	花が咲く
応其小	5年	松浦	莓香	ありがとう	感謝をこめて	伝えよう
高野口小	5年	森下	愛心	伝えよう	感謝の言葉	ありがとう
高野口小	5年	中谷	紗央理	ありがとう	感謝の気持ち	忘れない
高野口小	5年	池田	萌菜	ありがとう	言っても聞いても	うれしいな
応其小	6年	齊藤	つぐみ	「ありがとう」	つなげていこう	この言葉
応其小	6年	石井	恋粋	伝えたら	笑顔広がる	ありがとう
高野口小	6年	神原	梨花	ありがとう	そのひとことで	がんばれる
高野口小	6年	木下	健太郎	ありがとう	はずかしがらず	声にだす
高野口小	6年	辻本	あずみ	ありがとう	笑顔の花が	また一輪
高野口中	1年	田中	有花	ありがとう	感謝の気持ちは	日ごろから
高野口中	1年	小川	寧公	わすれずに	感謝の気持ち	大切に
高野口中	1年	西坂	麻央	勇気出し	感謝をこめて	ありがとう
高野口中	2年	岡田	柚咲	ありがとう	感謝の言葉	大切に
高野口中	2年	松本	亜音	「ありがとう」	心がほっこり	あたたかい
高野口中	2年	森岡	凜	「ありがとう」	日々の感謝を	伝えよう
一般		柏木	仁美	母の背に	心をこめて	ありがとう
一般		中谷	教子	今日も無事	感謝の一日	明日もまた
一般		三島	ヨリ子	何気ない	言葉ひとつに	感謝の心

ゆうき

令和元年度 高野口町教育講演会 開催

- ◇演題「スマホ時代を生きる子どもたちのために
～今大人が知っておきたいこと～」
- ◇講師 兵庫県立大学環境人間学部准教授 竹内和雄 先生



令和元年10月7日(月)高野口小学校の体育館で開催しました。学校関係者・各教育機関・地域住民合わせて151名参加し、実りの多い研修会となりました。スマホの正しい使い方について、竹内先生に軽快な口調で分かりやすくお話をいただきました。



== スマホの問題は心の問題 ==

【講演内容抜粋】

日本だけでなく世界的にスマホが普及し無くてはならないものになってきており、怖いものだとして認識しながら賢く使う必要がある。特に日本ではスマホが青少年に流行しており、予想以上に低年齢化してきている。

スノー・ミクチャなど初めて聞くサイトや有料のオンラインゲームにはまる子どもたちの姿を映像で見せていただき、高野口でもそういったサイトにアクセスしている子どもがいる。

休みの日に18時間もネットゲームにふけるネット依存症に陥った子どもたちが「オンラインキャンプ」に参加し、「みんなで遊ぶ方が楽しい」と言いながら立ち直っていく。

周りの大人の一方的な押しつけではなく、子どもとしっかり話し合った上で、フィルタリングをかけたあたりスマホの使い方のルール決めをしたりしていくことが大切である。

最後に講師の先生は「スマホの問題は心の問題です。」と締めくくられました。



今回の教育講演会に際しアンケートを実施したところ、講演内容については全員の方が「とても良かった」「良かった」と回答され、参加された方々の満足のいく内容であったことがうかがえます。

《感想文》

- ・ 実際の映像を見せていただきながらのテンポの良いお話だったので勉強になりました。
- ・ 大人がわからない世界、ネット時代の子どもたちが今どいう状態なのか、とても具体的に説明いただき、よくわかりました。
- ・ いろんなアプリを知ることができて良かったが怖いと思いました。子どもとの時間の取り方を考え直すきっかけになりました。
- ・ 自分の子どものスマホの使い方に日々悩んでいました。今日のお話を聞き、子どもと使い方をもう一度話し合おうと思いました。
- ・ スマホの問題は心の問題。「寂しい心」にならないように話をする大切さを教えていただきました。
- ・ ネットと学校の成績に深い関係があることを知りました。家庭・地域で良い子どもを育てていかなければならないと思います。

ちびっ子広場開催

10月6日(日) 応其小学校体育館でちびっ子広場を開催しました。参加者は子ども89名、指導者28名でした。バルーンアート・松ぼっくりツリー・紙コップけん玉などを作りました。最後に紙飛行機を折り、飛行距離を競いました。



松ぼっくりツリー



紙コップけん玉づくり



バルーンアート

朝の声かけ挨拶運動

9月5日から11月27日までの毎週水曜日の登園・登校時に、町内の保育園・こども園・小学校・中学校・県立学校で、朝の声かけ挨拶運動を行いました。この運動に、各種団体の協力もいただき、延べ参加人数は307名でした。



応其小学校



高野口小学校



伊都中央高校



高野口こども園



香久の実保育園



応其こども園



高野口中学校

JR高野口駅美化活動

12月7日(土) 高野口駅の清掃を行いました。小・中学生65名、保護者11名、教職員・関係者31名、合わせて107名の参加でした。児童・生徒のボランティア意識の向上を図るための取り組みです。分担を決めて手際よく、短時間で大変きれいになりました。ご苦労様でした。



駅前に集合



ホームの雑草引きやごみ拾い



駅舎はブラシで清掃



集まったゴミの山

田原川清掃活動

7月7日(日) 田原川の清掃を行いました。参加者は93名(うち、中学生30名・小学生18名)でした。天候の関係で1週間延期になったにもかかわらず、多くの方に参加していただきました。ホタルが飛び交う美しい川になりました。



尾崎集会所前に集合



田原川清掃風景

たこつくり・たこあげ大会

高野口小学校(1月9日)・応其小学校(1月21日)・きのかわ支援学校(1月23日)で、「たこつくり」をしました。すべて自分で作成し、できた「たこ」に思い思いの絵を描きいれました。さっそくグラウンドに出て揚げましたが、風に乗って高く舞い上がり、子どもたちの歓声が響き渡りました。

2019

年度

主な活動



高野口小学校



応其小学校

花植え交流会

11月の学校開放週間に、町内の小学校・中学校・きのかわ支援学校で、各校の児童生徒と花植え交流会を行いました。パンジーとチューリップを子どもたちと一緒に植え、交流を深めると同時に、学校の美化に努めました。



きのかわ支援学校



高野口小学校



応其小学校



高野口中学校

CP(チャイルドプロテクト)対面式

毎日、登下校時に子どもたちの無事を見守っているCP部会員と子どもたちの対面式。感謝の意を込めた合唱・合奏、神楽などを披露していただき、お礼の手紙もいただきました。



小田神楽を披露する応其小学校の児



高野口小学校での対面式